

新任管理者のための 「利益管理」入門セミナー

～担当部課の損得計算・管理会計の基礎を学ぶ～

参加対象

- ・新任管理者（課長相当職およびその候補者）
- ・担当事業の管理会計の基本とポイントを身につけたい方
- ・「事業部別」「部門別管理」「損益管理」のための数字のマネジメントの基本を学びたい方

*簿記会計などの知識は必要ありません

セミナーのねらい

管理者のマネジメントの対象は、人や業務など多岐にわたります。その中で基本中の基本は、担当部課の収支すなわち「売上・コスト・利益」の管理といえます。しかし、部課の利益管理の方法は企業ごとに異なり、自社の前例・しくみを見よう見真似で行っていることが多いようです。しかし、**利益の出る仕組みを理解すれば、効率よく管理できるとともに、業績を上げる近道を見つけることができます。**

本セミナーでは、職場のリーダーとして事業の維持向上、改革のための会社数字の見方を実践的に学びます。

セミナーで学べること

- ① 新任管理者として担当業務の「コストの把握」と「利益の出しかた」について知っておくべき必須知識を学び、認識を深めます。
- ② 変化する経営環境の中で、担当部課・チームの利益管理の改革を成し遂げるための視野を広げます。
- ③ 部門目標の数字を理解し、目標達成に向けた周囲への影響力を高めます。

プログラム

10:00～17:00<昼食時間 12:00～13:00>

1. 事業にかかる費用の分類と利益がでるしくみを知る

- ～費用分類と損益分岐点分析～
費用の構造を理解し、利益のでるしくみを学びます
- (1)変動費と固定費
 - (2)損益分岐点分析
 - (3)直接原価計算
 - (4)自社の費用を分解・分析しよう 演習

2. 担当部課が負担する本社コストと個別固定費を知る

- ～部門別の業績測定～
採算をあげるために担当部課の固定費を明確に把握します
- (1)さまざまな組織による損益の捉え方
 - (2)部門別損益計算書の作り方
 - (3)内部振替価格

3. コストマネジメント

- さまざまなコストマネジメントの方法について学びます
- (1)伝統的な原価管理方法
 - (2)新しい原価管理方法（活動基準原価計算）・原価企画

4. 業績評価の手法を知る

- 経営戦略を遂行するための業績評価手法について考えます
- (1)予算管理
 - (2)バランス・スコアカード
 - (3)KPIマネジメント



使い慣れた電卓をお持ちください。

※プログラムは変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時

2026年9月1日(火)

[時間] 10:00～17:00

会場 日本能率協会 関西事務所 研修室
(大阪市北区梅田)

講師 (敬称略)

岸田 泰治 関西総合会計事務所
岸田公認会計士事務所 所長
公認会計士・税理士

大手監査法人で監査・上場準備業務等を経験し2006年に独立。中小企業の税務会計業務・経営計画作成支援業務・事業承継対策業務のほか、上場企業等への会計および税務コンサルティング業務等を幅広く行っている。職業会計人団体であるTKC全国会で中堅大企業支援研究会の副代表幹事を務めており、連結納税・連結会計・税効果会計システム導入支援業務にも携わっている。わかりやすい説明には定評がある。

参加料 (税込)

- 法人会員…63,800円/1名
- 会員外…70,400円/1名

